

# みあさ美づくり通信 No.48

Miasa Community Design Since 2006



神城断層地震

## 被災地支援に感謝

社会福祉協議会が中心となり神城断層地震災害ボランティア募集したところ美麻地区からも早速応募して頂きました。12月12日みぞれが降る天候にも関わらず被災物の運搬の作業でしたが軽トラックで何度か集積所まで運び、無事今回は終える事ができ被災者の手助けができました。

被災家庭のボランティアの要請が雪融けの3月ごろから想像されます、ボランティア登録を引き続き行いますのでお願いします。

ボランティアの登録、派遣についての相談は、大町市社会福祉協議会（担当：飯沢）までお願いします。

被災地の一日も早い復興に向けて、地域づくり会議もこの活動の支援をしています。



## 災害ボランティア 相談窓口開設中！

大町市社会福祉協議会では、災害ボランティア相談窓口を開設しています。ボランティア支援が必要な方は遠慮なくご相談ください。また、災害ボランティアの募集をしています。ご協力いただける方はお申し込みください。現在、冬期間により積雪が多く、活動は休止しておりますが、春に向けて新たな要望や活動の再開が予想されます。ご協力をお願いします。

申し込み：大町市ボランティアセンター  
電話：22-1501  
受付時間：午前8時30分～午後5時30分  
(土、日、祝日を除く)

## 地区連合自治会 震災義捐金贈る

美麻地区連合自治会の高橋正勝前連合自治会長と塚田寛政前副会長が1月13日に市役所を訪れ、牛越市長に義援金を贈りました。



これは、平成25・26年の各区の正副自治会長10名が、役員任期終了時に開催する予定だった懇親会を開かず、その費用を美麻の支援に役立ててほしいと、年末の正副自治会長会議の席上、義援金に充てることを決定しました。

2年間に渡り自治会役員をお務めいただき、また、義援金をお寄せいただきましたことに御礼申し上げます。

## 合併十年記念事業報告

美麻地域づくり会議では、「合併十年を記念事業」にあわせて、次代に継続する地域活性化事業を公募しました。事業の成果報告を順次紹介します。

## ひとあし早い 話の花が咲いたよ！

11月9日（日曜日）に大町市合併10周年記念に、地域づくり会議会員支援事業の助成金を受けて青具自治会の花壇づくり作業を行いました。

花壇の場所は県道長野大町線脇の土地で、道の駅「ぼかぼかランド美麻」駐車場の入口付近にあります。



ここには以前から丸太を利用した花壇があり、青具老人クラブが花を植え、手入れを施してこられ、毎年きれいな花を楽しませていましたが、その花壇の丸太が老朽化したため、今回助成を申請し、改修工事を行うこととなりました。

今度の花壇は丸太ではなく耐久性のあるコンクリートブロックで作ろうと新しい花壇づくりを行いました。当日は高橋組さんから資



材・機械と全面的な協力を得て、各地区からの有志による工事となり、みんなで土やブロックに取り組み、早朝からの工事は風頃には完成となりました。

今から来年の花植えはどんな風にしようかと、和気あいあいの一時でした。

(青具自治会 伊藤広一 記)

# 和紙で作ろう！自分の本

美麻市の会場で、みあさ保育園の園児と保護者が和紙作り体験をしました。（10月19日）



例年は、卒園証書のために作るものなのですが、今年度は卒園児がいないため、先生方の配慮で自分の本を作ることになりました。

まず、A3サイズほどの大きさの紙をすき、事前に描いてあった絵を乗せました。そこへ、それぞれ葉を乗せたり、色をつけたりし、出来上がったところへ、今度は、同じ大きさの紙を薄くすいて乗

せました。これを半分に折って表紙と裏表紙にします。

本は3月に完成する予定なので、今から見るのが楽しみです。

ご指導いただいた松崎和紙の腰原先生ありがとうございました。

(みあさ保育園保護者会)

## ぺっぺん！ぺっぺん！

—美麻保育園の餅つき会 11月14日—

今日は美麻保育園の餅つき会 園児のお囃子で突く杵の力が自然と湧いてくるが、いかんせん息が切れて年を感じちゃうナー園児の皆さん幾つ食べたかな？ いっぱい食べて大きくナーレ！ お天気で気持ち良くて美味しくて良かったね。



大町市制施行60周年・合併10年記念事業



美麻地区文化祭



平成26年10月25日(土)～26日(日)まで、ぽかぽかランド美遊で美麻地区文化祭を開催しました。1日目の午後1時から展示物一般公開が始まり、2時からは「元気アップみあさっ子Ⅳ」として美麻地区地域子育てセミナーを同時開催しました。2日目は開会式の後、芸能発表会が行われました。源流太鼓美麻の演奏や美麻小中学校7・8・9年生の総合発表、みあさ保育園一座による寸劇も行われました。また、千見祭囃子保

存会によるお囃子も行われました。2日間の展示発表では、ふるさと美麻会の皆さんから作品発表をいただき、また初めて文化祭会場まで足を運んでいただきました。今後も交流が続く事を願います。今年度の美麻地区文化祭は、天候にも恵まれ多くの皆さんに来場いただき、生涯学習活動での成果の発表や住民交流の場として開催することができました事を、皆様に感謝いたします。

オオマチミアサテレビ  
公開番組収録



文化祭の恒例行事となっているインターネットテレビの番組収録を美麻小中学校7, 8, 9年生と一緒にいきました。

MCをやってみて

私はMCになった時、正直あまり乗り気ではなく、できるか心配でした。けれど、前の日とか、やる日とか友達が応援してくれたので、なんとかやりきることができました。本当に感謝いっぱいでした。私はもし友達とか大変な時には、応援してあげられるといいと思いました。とてもいい体験ができたのでよかったです。

(7年 北村祐凧)



## 最近の学校の給食

昨年のジビエ給食に続き、美麻小中学校のランチルームでは、地域の人達が様々な形で給食に関わっているようです。

### 初めてのイワナ給食

10月29日にイワナ給食がありました。美麻いわなクラブの12名が清流で大切に育てたイワナを給食に提供しました。



#### 柔らかいいわな

給食で大きないわなが出ました。長さが十五cmから二十cm位ありました。目は光っていました。小さな、歯がついていました。私は、お腹にかぶりつきました。身がぎっしりついていました。目と脳みそを残してあとは全部食べました。こんなおいしいいわなを取ってきてくれたおじさんたちに感謝します。ごちそうさまでした。(4年 西條ひとみ)



#### いわなクラブとは

美麻のメイ野原の養殖施設を借りて昨年から美麻いわなクラブの12名がいわなを養殖しています。昨年は1000匹の幼魚を春に池に入れて育ました。養殖したいわなは、会員がイベントなどで販売しています。

### 一緒に食べるとおいしいね



地域の一人暮らしの皆さんが子供たちと一緒に学校給食を体験する会が12月3日行われました。

昨年2月にコミュニティスクールの視察で訪ねた神奈川県平塚市の富士見台小学校で、地域と学校が仲良くなるのに良い方法と薦められたことから、美麻地区社会福祉協議会と学校にご協力いただき実現の運びとなりました。

参加者の募集は、美麻地区社会福祉協議会に全面的に協力いただき、今回は青具地区から5人が参加してくれました。

参加者の一人、江津さんは元給食のおばさんでした。昔の給食の事を思い出し嬉しかったそうです。

社協ではできたら今後も続けて計画したいので大勢の子供達と一緒に食事する機会にして欲しいと言っていました。



## 参加者募集!

### 先進地視察研修

先進地視察研修下記の日程で開催します。

【日 時】平成27年3月15日(日)

【視察先】長野市松代町NPO夢空間松代

【内 容】町内約100箇所でのひなまつり開催  
古民家再生のゲストハウス布袋屋などの見  
学や、住民主体のまちづくりについてお話を  
伺います。

【日 程】午前8時30分出発

午後4時30分帰着(予定)

※詳細日程は、参加者に後日連絡します。

【申込先】地域づくり会議事務局まで  
お申しください。

【申込期限】平成27年2月27日



### デザイン教室開催

美麻地区の写真をデザインしてオリジナルカ  
レンダーを作ろう!

素敵な作品は、今年のコミュニティ・カレン  
ダーに採用させていただきます。

【日 時】平成27年 2月 6日(金)

【会 場】美麻小中学校パソコン教室

【講 師】長野大学

企業情報学部 禹 在勇 教授

【持ち物】カレンダーに使うデジタルカメラ  
のデータは各自でお持ちください。

【参加費】無 料

【申込先】地域づくり会議事務局まで

【申込期限】平成27年2月5日

### ふるさと美麻会 第23回総会を開催



美麻の皆さん、新年明けましておめでと  
うございます。

昨年末の大地震には大変驚き、心配しまし  
た。被災された皆さんには心からお見舞い  
申し上げますとともに、一日も早い復興・復  
旧を願っております。

大町市美麻地区(旧美麻村)出身者及び  
美麻に関係深い有志で構成するふるさと美  
麻会の第23回定期総会・懇親会が平成2  
6年11月8日(日)東京・上野の水月ホ  
テル鵜外荘で開催されました。美麻から  
も支所長、市議会議員、地域づくり会  
議会長、各自治会長さんはじめ10名の  
皆さんが出

席されました。美麻の近況をご報告いた  
だき、出席の会員約30名ともども日々変わ  
り行く故郷の現状を詳細に知るとともに、  
各地区代表の皆さんとも親しく懇談し、一  
層の交流と絆を深めました。熊の出没や被  
害には驚きましたが、地域創生の力ぎを握  
る次世代層を育成する美麻小中一貫校の今  
後の発展などに大いに期待したいと思いま  
す。ふるさと美麻会は、美麻地区秋の文化  
祭に一昨年よりコーナーを設けていただき  
出品参加し、会員有志の作品を皆さんに観  
賞していただいています。またほぼ隔年ご  
とに春か秋のふるさとツアーを実施してい  
ます。今後とも交流を重ね、絆を一層深め  
るとともに、産品購入や観光PRなどにも  
少しでもお役に立てるよう努めていきたく  
と思っています。

ふるさと美麻の早期の震災復旧と更なる  
発展を念願しております。

(中村重勝 ふるさと美麻会代表世話人)

昨年11月に発生した地震の直後、ふるさと美  
麻会では、「ふるさとの早期復旧への願いと、  
被災された皆様への励ましの一助となれば」と  
のお気持ちから、会員有志が連絡を取り合い、  
12月9日に1回目の義援金を、1月7日には  
2回目の義援金を大町市にお届けくださいま  
した。「ふるさと美麻」へお贈りいただきました  
暖かなお気持ちに感謝申し上げます。

美麻Wiki発

## 地域のお話

# 生活支援タブレットの実証実験 が美麻地区で実施

12月15日から1月13日まで高齢者向け生活支援タブレット端末の実証実験が美麻地区で行われました。

このタブレット端末は、昨年から大町市の老人クラブが協力してNTTドコモ長野支店が高齢者の生活支援向けに独自開発しているものです。

今回は、電波状況の悪い山間地域での機能や使用上のニーズ確認を行う実験に10名が参加しました。参加者は60~90歳代の初めて触るとい方がほとんどです。

説明会の様子は、SBCテレビのニュースでも紹介されました。



もしかすると、10年先の高齢者向け情報伝達技術の標準が美麻地区から誕生するかもしれません。

## 2014年のバチ納め



ばち納め演奏会が12月21日に大町市文化会館で行われました。

今年は山村留学生の友情出演もあり、大変賑やかな演奏会になりました。



源流美麻太鼓の会は、2月28日に出演予定です。

# 自治会役員が改選

平成27年1月からの自治会役員が改選となりましたのでお知らせします。

地区	自治会長	地区名	備考
	副自治会長		
大塩	柳沢 優	日影川下	
	竹内 彰	北村	(H27副自治会長)
	大塚 孝	中村	(H28副自治会長)
二重	北村 敬一	向	
	佐藤 修一	湯の海	
新行	酒井 英範	東	
	松倉 栄一	西上	
青具	北沢 孝一	塩の川	
	宮沢 雄一	池ノ平	
千見	松下 豊明	境の宮	
	青山 英司	本村中	

## 平成27年度事業提案募集

美麻地域づくり会議では、新年度の事業計画策定に合わせて、会員団体や地域の皆様から、美麻地域の活性化や、地域課題の解決につながる事業提案を募集します。

### ①提案内容

地域づくり会議が実施する事業または、会員団体が中心となり地域と協働して実施する事業を提案してください。

### ②事業提案の方法

提案用紙に必要事項を記入のし、事務局へ提出してください。

用紙は、美麻地域づくり会議事務局（大町市美麻支所内）または、ホームページ（美麻Wiki）から様式をダウンロードしてご使用ください。

### ③提出方法

郵送、持参、ファックス、電子メールで受け付けてます。



④提出期限 平成27年2月27日（金）

### ⑤その他

※提案された事業については、可能な限り実現に向け計画に盛り込みますが、すぐに実施できない場合もありますのでご了承ください。

※地域づくり会議では、団体会員、個人会員を募集しています。美麻地区を良くしたいと思う気持ちのある方は誰でも参加できます。